

平成30年5月30日

No. 129

## 「院長さん きいて！」への回答

「医事課会計担当者はしっかり勉強し、仕事に責任をもって対応してほしい」とのご意見にお答えいたします。

小児慢性特定疾病に関する患者様情報の把握が不十分でありましたため、医事課会計窓口での対応において、ご不快な思いをさせてしまいましたことにつきましては、心からお詫びを申し上げます。

ご指摘を踏まえ、各会計担当者が今後も各種医療制度の知識を深める努力を続けることはもちろんですが、担当者間の連携や情報共有についても徹底することとし、さらには、接遇面の向上にも力を注いでまいりますので、ご理解をお願いいたします。

病 院 長

平成30年5月28日

No. 130

## 「院長さん きいて！」への回答

「会計待ち時間が長い」とのご意見にお答えいたします。

会計待ち時間が長いとのご指摘は、多くの病院利用者様から寄せられており、最優先で解決しなければならない課題であると認識しているところであります。

これまでも、利用者様を長時間お待たせする原因を分析した上で、窓口体制の強化や自動精算機の設置など、実施可能な改善策を講じてきているところですが、物理的な制約などもありまして、有効な解決策がなかなか見つからない現状にあります。

ご意見を踏まえ、今後とも工夫を重ねながら待ち時間の短縮に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

病 院 長

平成30年5月28日

No. 131

## 「院長さん きいて！」への回答

「病棟入り口前に消毒薬を置いてほしい」とのご意見にお答えいたします。

感染防止対策に関するご提案ありがとうございます。

手指消毒薬につきましては、以前は各病棟の入り口前にも配備していたところですが、管理上の問題が発生しましたことから、現在は、病棟内のナースコーナー入り口や各部屋に設置しているところであります。

ご面倒をおかけいたしますが、それらの消毒薬をご利用くださいますようお願いいたします。

病 院 長

平成30年5月28日

No. 133

## 「院長さん きいて！」への回答

「インターネットで予約日時が確認できるようにしてほしい」とのご意見にお答えいたします。

インターネットでの予約日時確認に関するご提案ありがとうございます。

ご提案を実現させるためには、インターネット環境における個人情報管理体制の整備など、様々な課題を解決しなければならない現状にありますことから、今後の検討課題として受け止めさせていただきますので、ご理解をお願いいたします。

なお、予約日時を失念された場合には、平日（8時30分から17時まで）であれば、事務部地域医療連携室（電話：022-391-5115）で確認できますので、ご連絡をお願いします。

病 院 長

平成30年5月28日

No. 134

## 「院長さん きいて！」への回答

「常夜灯スイッチがベッドから遠すぎて不便なので手元に置いてほしい」とのご意見にお答えいたします。

ご意見を踏まえ、常夜灯スイッチの設置状況を確認いたしました  
が、ベッドサイドの壁に設置しているスイッチを近づけ、お手元で簡単にコントロールできるようにすることは、現状では対応困難であります。

何かとご不便をおかけいたしますが、自力で起き上がることができないなど、ご不自由な状況の中で室内照明の調整が必要になる場合には、病棟担当者にご遠慮なくお申し付けくださるようお願いいたします。

病 院 長

平成30年5月28日

No. 135

## 「院長さん きいて！」への回答

「個室トイレ内の機械装置がうるさい」とのご意見  
にお答えいたします。

ご投書の内容からはトイレを特定することができませんでしたので、院内の個室トイレ設備を総点検いたしました。

その結果、特に異常は認められませんでした。一部換気扇の不具合が原因ではないかと考えられました箇所につきましては、直ちに修繕いたしましたので、ご理解をお願いいたします。

なお、水洗トイレは、自動的に水が流れるほか、トイレ内に設置している尿測装置が動作する際にうるさく感じられる場合がありますので、お気づきの点がありましたならば、その場でご遠慮なく職員にお申し付けくださるようお願いいたします。

病 院 長

平成30年5月28日

No. 136

## 「院長さん きいて！」への回答

「退院時会計に時間がかかりすぎる」とのご意見にお答えいたします。

退院時の会計において、何の説明もなく長時間お待たせしましたことにつきまして、心からお詫びを申し上げます。

ご指摘を踏まえ、病棟担当者と会計担当者との連絡調整を十分に行うよう徹底し、速やかな事務処理を進めてまいります。また、併せて時間がかかる場合の十分な説明についても心がけてまいりますので、ご理解をお願いいたします。

病 院 長

平成30年5月28日

No. 137

## 「院長さん きいて！」への回答

「患者様ごきょうだいの預かり保育」へのご意見にお答えいたします。

ごきょうだいの預かり保育に関するご提案ありがとうございます。  
小さなごきょうだいを伴いながら、患者様のリハビリ場面にも立ち会わなければならない親御さんのご負担はいかばかりかとお察しいたしますとともに、早急に対応しなければならない課題であると受け止めております。

当院の預かり保育は、制度として確立しているものではなく、ボランティアの方々が、本来のボランティア活動の合間に、自主的にごきょうだいを預かる活動を行っていただいている実情にあります。

このため、ボランティア活動時間（9時から12時までと13時から16時まで）以外での対応が不十分な状況にありますことは、ご指摘のとおりでありますので、今後、リハビリ担当部門やボランティア担当部門等から意見を聴きながら解決策を検討してまいります。

病 院 長